

～～第 8 4 7 2 回～～

毛無山

～H 3 0 . 7 . 1～

台風 7 号と梅雨前線の影響で高草山中腹から上はガスに覆われる中、焼津駅をマイカー 2 台で出発。新東名の新富士 IC から国道 139 号線を北上し目的地へ向かう。天候の回復を期待したが残念ながら富士山、毛無山もガスに覆われ姿を見せずじまい。登山口手前の麓公衆便所でトイレを済ませ、登山口横の無人駐車場(1 日 500 円)に停め、準備運動後、登山ゲートをくぐり麓金山精錬場跡の横を通り、涸れ沢を渡り、分岐地点から右側の直登コースに入る。杉木立の中を登って行くと気温も湿度も高くすぐに汗が噴き出し衣服調整。今回、夏山訓練を兼ねた山行にはピッタリの登りコースと気象条件である。登山道は前夜の雨で滑りやすく慎重に登る。所々にピンク色の花が落ちていて見上げるとミツバツツジの咲き終わりでした。不動の滝見晴台では眼下に落差 100m の滝を見ながら小休止。雑木林の中をひたすら登り、富士山展望台の岩場では富士山の頂上がガスの切れ間に一瞬見えただけで通過、間もなく緩やかな稜線に出る。稜線周辺にはバイケイソウが群生し、蕾みをもっていたが開花はもう少し先の様子。北に進み大きな三角点のある毛無山山頂に到着。富士山方面はガスがかかり残念ながら眺望なし。昼食後、地蔵峠経由で下山開始。緩やかな稜線を引返し下降点からしばらく下ると途中で地蔵峠の標識があるがここは第 2 地蔵峠、その先に 2 基のお地蔵さんがある第 1 地蔵峠から下る。いきなり急傾斜の岩場が始まり、ロープ伝いで金山沢水場方面へ下る。スリルに溢れ、荒れた岩場の金山沢を何回か横切りながら堰堤まで慎重に下り、朝の分岐地点に合流し無事下山。

参加者：9 名（焼津 6、藤枝 1、島田 2）

天候：曇り

地図：人穴

コースタイム：焼津駅北口 600＝毛無山登山口 740-50…不動の滝見晴台 835-45…富士山展望台 1105…毛無山 1130-1210…下降点 1300…地蔵峠 1325…比丘尼の滝 1505…毛無山登山口 1530-50＝焼津駅北口 1800

記録：焼津支部 T.O